



< 2 2 - 2 6 >

2 0 2 2 年 9 月

先生各位

新規受託開始のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、下記検査項目の受託を開始いたしますので、ご利用いただきたくご案内申し上げます。

謹白

記

■新規受託項目:

- ・ アスペルギルス抗体 IgG

[項目コード: 4294]

■新規受託開始日:

2022年 10月 1日(土)受付分より

以上

※ 裏面をご覧ください。

●アスペルギルス抗体 I gG

アスペルギルス症の診断補助に有用な検査です。

アスペルギルス症は、侵襲性肺アスペルギルス症 (IPA)、慢性肺アスペルギルス症 (CPA)、アレルギー性気管支肺アスペルギルス症 (ABPA) の病型に大別されます。感染症としての IPA と CPA では下気道検体からの培養検査が確定診断となります。血清学診断では β -Dグルカンがスクリーニング検査として有用ですが特異的でないといわれています。ガラクトマンナン (GM) 抗原は IPA の診断には有用ですが、CPA に対しては感度が低いことが報告されています。抗体検査には CF 法、沈降反応、ELISA 法などがあり、CPA では、GM 抗原に比べ有用性が高いことが報告されています。ABPA の診断にも特異的 IgG の検出が有用とされています (Rosenberg 診断基準)。

	新規受託項目	現行(ご参考)
項目コード	4294	1707
検査項目名	アスペルギルス抗体 I gG IgG 判定	アスペルギルス<<CF>>
検査方法	ELISA法	CF法
検体材料・検体量	血清 0.5mL [容器番号 : 01番]	同左
保存方法	冷蔵	同左
基準値・単位	5.0 未満・AU/mL 陰性	4 未満・倍
所要日数	2 ~ 4 日	3 ~ 5 日
保険点数	なし	同左
判断料	なし	同左
報告範囲	IgG : 1.4 未満、1.4~79、80 以上 判定 : 陰性、判定保留、陽性	4 未満、4、8、16、32、64、128、判定不能
報告桁数	IgG : 有効2桁、整数2桁、小数1桁	整数

判断基準

AU/mL	判定
5.0 未満	陰性
5.0 ~ 9.9	判定保留
10 以上	陽性

<ご案内>

- ・項目コードが新規登録となるため、電子カルテ・健診システム等をご利用の際は、お使いのメーカーのサポート窓口へ項目紐付けの依頼をご連絡ください。